

		基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数	科目名			科目担当	学科・専攻
4	デザイン・アート思考			対象学科	ICT・モノコトづくり・デザイン
5				セッション	①・2・3
単位(1)	2コマ×1日×5週	自主制作時間	5	時間	担当教員
					中前ヒロフミ 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験(当該科目に関する現在の仕事内容)

クリエイティブディレクター: ICT・地域づくり・コンテンツ開発などメディア横断的なデザインで活動。

科目設定主旨(到達目標)	使用画材
◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。 デザイン・アート思考の概念や発想フレームワークを理解し、マーケティング施策などのアイデア創出に活用。自由な発想で新しい価値を創り出す発想力を養う。当講座は、チーム制を取り入れワークショップ形式で進める。個人での発想、チームでの情報共有をフィードバックし、試行錯誤・運用・テストを繰り返し実際に活用できる能力を養う。	◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為、に使用させる画材、素材をお書きください。 TINK BIGGERフレームワーク マインドマップ、Jamboard 付箋、模造紙

課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がり

◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。

【効果予測】

- ・ひらめき、思いつきではない実践的な発想能力の重要性。
- ・他科目やさまざまなアイデア創出に活用できる姿勢。
- ・選択眼を養い、他者の考えをフィードバックする能力。

【仕事への繋がり】

ビジネスでも常識を打ち破り、新しい発想で考える能力を持った人材が求められている。また日々、新しいフレームや考え方も開発研究されている。

科目修了時点での仕上がり像

◆何をどこまで身につけているのか。

マーケティング施策やプロタイピングでの検証などに実際に活用できる。

試験課題内容

◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。

<タイトル> 問題発見から具体案のプレゼン

<与 件> Think Biggerフレームワークに沿って進めるチーム制(2~3人)でプレゼンテーション、評価

<提出様態> スライド、図解マップ

評価項目	評価ポイント	配点
①知識・認識力	1 発想プロセス活用	50
②調査・分析力	2 基本的なデジタルツール活用	20
③企画・構想力	3 スライド、図解マップ表現	30
④材料・用具使用力		
⑤構成・表現力		
⑥提案・説得力	計	100

指導スケジュール		
回数	◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に	
1	タイトル 新しい価値創造の方法とは	習得内容/留意点 ・概要レクチャー ・ミニワークショップ(90分) Think Biggerのフレーム入門
2	問題定義 Step1: 問題の理解と選択 Step2: 問題の分解	・大きな問題から ・チームディスカッション サブテーマ抽出
3	課題の比較 Step3: 欲望と動機を理解	・ステークホルダーの検討 ・ターゲティング
4	選択マップ Step4: アイデア生成と箱の外での考え方 Step5: アイデアの開発	・欲望とニーズのマッピング ・プロトタイピング(個人作業)
5	テスト Step6: フィードバックと改良	・スライド制作、まとめ(チーム作業)
	プレゼンテーション 意見交換	・チームプレゼン 他 者 評 価

予習事項

◆ 予習のポイントを明確に記入してください。

デザイン思考・アート思考・Think Biggerの3点の予備知識を予習しておくこと。
検索して複数サイトで内容を比較、AI ではどうかなど多様な方法を試みる。
Figma Google Workspace のサービスにログインできるようにしておく。またどのようなサービスなのか、ソフトなのか自主的に学習するように。独学の進め
Gmail 必須。




設定課題例

■ “Think Bigger”のメソッドに沿って発想手法を学ぶ。
チーム制で進行、各Stepでの作業毎にマップ制作。

◆ 発想プロセスは決して直線的ではない

●解決すべき正しい課題
課題を「HOW」で言い換える
解決に関わる全スタッフが理解
できる方法で課題定義

●小さく具体的な課題へ分解する
分解それ自体がアイデア創出行為

●現実の成功事例を探す
好奇心ドリブンで領域外を探す
スタッフの多様な個性が思考を広げる
失敗事例より成功事例を探れ
戦術的模倣から始めよ

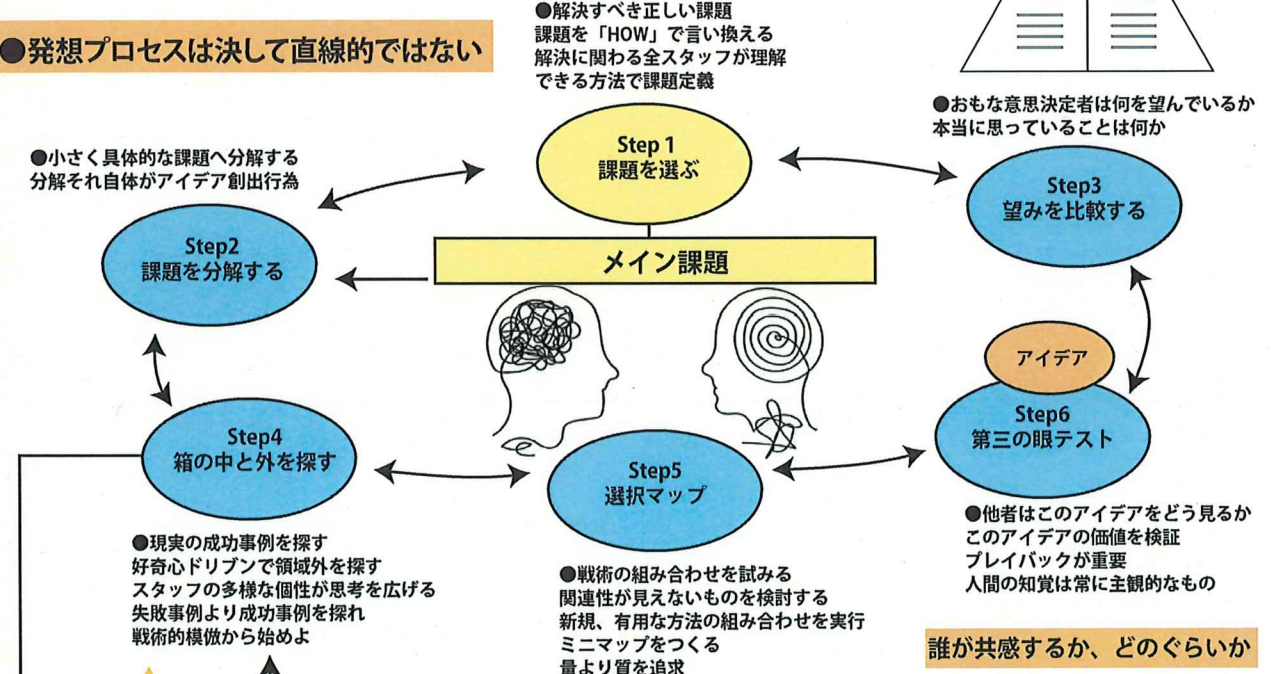
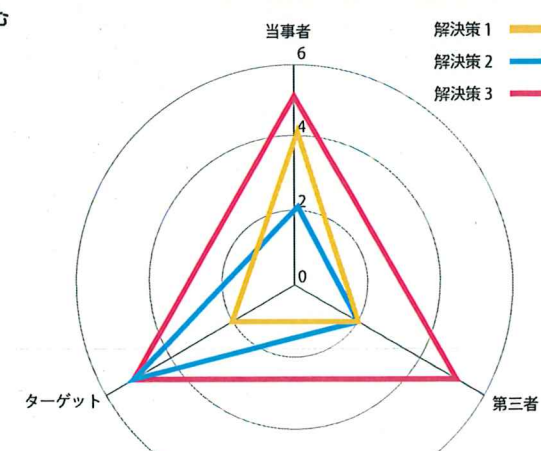
●戦術の組み合わせを試みる
関連性が見えないものを検討する
新規、有用な方法の組み合わせを実行
ミニマップをつくる
量より質を追求
3案ぐらいに絞り込む

●おもな意思決定者は何を望んでいるか
本当に思っていることは何か

●他者はこのアイデアをどう見るか
このアイデアの価値を検証
プレイバックが重要
人間の知覚は常に主観的なもの

誰が共感するか、どのぐらいか

各解決策の全体スコア (判断材料)

2024年度 1 年 指導計画書<前期5回授業用>

© 学校法人 創造社学園2024

必要出席回数 4 5	基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目	科目形態	演習 実習・一般
	科目名 デザイン・アート思考	科目担当	学科 専攻
	セッション ①・2・3	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位() 2コマ×1日×5週		自主制作時間	5 時間
担当教員		中前ヒロフミ 先生	

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験(当該科目に関する現在の仕事内容)

クリエイティブディレクター:ICT・地域づくり・コンテンツ開発などメディア横断的なデザインで活動。

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください

◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。

・アイデアの複合

・選択眼の重要性

・テストの重要性

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
1	10	◆課題名、指導プロセスを具体的に記載してください。サイズ、スケールの詳細記載。 また、フィールドワーク等は、見学場所まで明記してください。全体の評価基軸の統一のための工夫などお書きください。 オリエンテーション ビジネスでの新しい価値創造の方法とは ・デザイン思考について 参加者が解決すべき重要な問題を特定し、選択を支援。 ・アート思考について 社会で直面している現在の課題についてのグループディスカッション。 ・Think Biggerについて ミニワークショップ チーム性 重要ポイント ●発想プロセスは決して直線的ではない ■課題 ワークショップテーマ 1. 人口減少と少子高齢化 2. 環境保護とエネルギー問題 3. 地方創生 ・日本の社会課題からスタート ・具体的なサブ課題を抽出、調査検討 ・身近な問題へ掘り下げ、方向を探る ・具体的な成功事例やデータのリサーチ、分析 ・ビジネスモデル検討、ターゲティング ・サービス、プロダクトへ落とし込む	◆どこまでできるようにするか、 また、時間内での完成目安など を記載してください ・ビジネスソリューションの 経緯の理解 ・発想方法の理解	Figma Google Workspace chatGTP Claude.ai
2	11	問題定義 ・サブ課題検討 Step1: 問題の理解と選択 目的 解決すべき重要な問題を特定し、選択を支援。 アクティビティ 社会で直面している現在の課題についてのグループディスカッション。 個人または小グループで取り組む問題を選択し、定義する。 Step2: 問題の分解 目的 選択した問題をサブプロブレムに分解する。 アクティビティ 問題の重要な具体要素を特定。 チームディスカッション。	・Think Biggerの方法の理解 ・大きな課題から身近な課題へ シフトし、具体的な問題を提示できる	
3	12	課題の比較 ・ターゲット Step3: 欲望と動機の理解 目的 関連するステークホルダーの欲望と動機を考慮。 アクティビティ 異なる視点を探るためのリサーチ。 問題に関連する欲望とニーズのマッピング。 私 ターゲット 第三者	・基本的なターゲティング設定 ・ステークホルダーの検討ができる	

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
4	1	分野以外のヒントを検討 Step4: アイデア生成と箱の外での考え方 目的 伝統的な境界を超えた創造的な解決策を生成すること。 アクティビティ 問題枠以外の創造的な視点でブレインストーミングセッション。 他の業界が類似した問題にどのようにアプローチしているかの分析 選択マップ Step5: アイデアの開発 目的 問題に対するプロトタイプソリューションまたは戦略を開発する。 アクティビティ 迅速なプロトタイピング方法。 ツールに関するワークショップ。 基本的なプロトタイプまたは戦略の概要を作成する。 テスト Step6: フィードバックと改良 目的 フィードバックし、アプローチを洗練させる。 アクティビティ 提案された解決策を全体のグループにプレゼンテーション。 「第三の視点」を通したフィードバックセッション。	・グループ作業ができる ・別領域での解決策のリサーチ ができ、具体案へ応用できる ・課題解決の方法を組み合わせ てベストを見極める ・基本的な課題解決の WHAT・HOWを抽出できる ・他者が抽出アイデアを どう見るか、価値があるかの検証	Figma Google Workspace chatGTP Claude.ai
5	2	試験課題名 価値創造ワークショップ ◆提出日 5/8 タイトル ◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。 タイトル 問題発見から具体案のプレゼン 与件 Think Biggerフレームワークに沿って進める チーム性(2~3人)でプレゼンテーション、評価 制作内容 各フェーズのまとめ 問題解決、問題発見 マップ化 複数案(具体案) イメージモデル 提出様態 スライド化 フェーズマップ データ提出	継続(2 回)・当日 指導資料/参考図書 Think Bigger資料 レクチャー用スライド(教員作成) 使用教材・画材 ◆教材、ソフト等 Figma Google Workspace chatGTP Claude.ai	
		評価項目	チェックポイント	配点
		① 知識・認識力 □ 調査・分析力 □ 企画・構想力	1 Think Biggerを理解、発想プロセス十分活用していたか	50
		② 材料・用具使用力 ③ 構成・表現力 □ 提案・説得力	2 考えを見える化するためのデジタルツールが使えていたか	20
			3 データ、図解表現として簡潔にまとめているか(スライド、マップ)	30
			計	100

2024年度 1 年 教科計画書<前期10回授業用>

© 学校法人 創造社学園

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数 8 / 10	科目名 WEBサイト基礎演習	科目配当	学科・専攻
	セッション ①・2・3	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位() 2コマ × 2日 × 5週	自主制作時間 10 時間	担当教員	高山 信弥 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間：フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験(当該科目に関する現在の仕事内容)

WEBサイト制作の企画、制作

科目設定主旨(到達目標)

- ◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。
- サイト制作に必要な基本技術と業界理解を以下2点から説明
- 1) タグ、CSSの本来の使い方を理解
 - 2) 現状の技術、業界の流れの理解

使用画材

- ◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為使用する画材、素材をお書きください。
- ・作品持帰用のUSBメモリー
 - ・GoogleAnalytics閲覧用のGoogleアカウント

課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がり

- ◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。

【効果予測】
技術応用の説明ではなく、htmlとは何か、htmlは何を意味しているのかを理解しながら制作できるようにし、きれいなデザインだけではなく意味のある「仕組」としてのWEB作りができる基礎素養を養っていただきます

【仕事への繋がり】

「理解」を通して、将来のディレクター・プロデューサーとしての提案作成技術の向上へ繋げていただきます

科目修了時点での仕上がり像

- ◆何をどこまで身につけているのか。
触れて「面白い・楽しい」、「できる・できそう」を体感して頂きます

試験課題内容

- ◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。

<タイトル>

喫茶店ホームページを改良提案するなら?

<与件>

「完成した喫茶店ホームページを改良提案するなら」をレポート

<提出様態>

A41枚...様式自由 印刷したもので提出ください

評価項目	評価ポイント	配点
■知識・認識力	1 基本的なタグ、CSSプロパティが理解	30
□調査・分析力	2 VSCorDWが一人で操作できる	30
■企画・構想力	3 改良提案のポイントが明確である	40
■材料・用具使用力		
□構成・表現力		
□提案・説得力	計	100

指導スケジュール

- 回数 ◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に

回数	◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に	習得内容/留意点
1	タイトル HTML、CSSとは?	HTMLとはCSSとは 基本的なタグ、プロパティの体系
2	構造、ルールを覚えよう	基礎タグ、基礎CSSプロパティが使える タグの意味が理解できる、CSSプロパティの意味が理解できる
3	具体的に作ってみよう デザイン編	具体的に作ってみよう Adobe XDの体験体感
4	具体的に作ってみよう HTML編① 喫茶店のホームページを作ってみよう	具体的に作ってみよう 文章の流し込み、基礎タグ付け、汎用タグでのエリア分けができる
5	具体的に作ってみよう HTML編② 喫茶店のホームページを作ってみよう	CSSを利用した装飾
6	具体的に作ってみよう HTML編③ 喫茶店のホームページを作ってみよう	おすすめメニューページ(2ページ目が作成できる)
7	具体的に作ってみよう HTML編④ 喫茶店のホームページを作ってみよう	店舗案内ページ(3ページ目が作成できる) (Googlemap, tableが利用できる)
8	具体的に作ってみよう HTML編⑤ 喫茶店のホームページを作ってみよう	グローバルナビのリンクと完成
9	現在のホームページは!?	・現在の環境、技術の紹介デモンストレーション ・最終日に向けたプレゼン準備
10	喫茶店ホームページを改良提案するなら?	発表、「自分の考える」改良ポイントを全員に向けて発表いただきます

予習事項

- ◆ 予習のポイントを明確に記入してください。

予習は不要ですが、基礎となる部分の説明がほとんどですので、この部分がわからないと次の講座で躓く可能性があります。必ず、復習してください。

■復習ポイント■

技術、テクニックのその場での習得ではありません。「わからない」ところがわかることがポイントです。各時間の最初に振り返り時間を設けていますので、必ずそこで質問をして、自身の習得付度合いを上げるようにしてください。

設定課題例

- ◆ 設定課題の完成イメージを例としてご提示ください。
※全設定課題の内、特徴的なものを一つご提示ください。
◆ できるだけ何を作らせるのかが見てわかるようにスケッチ等でお示しください。
◆ できるだけ作品制作で学生に定着させたいポイントも合わせてご記載ください。

1) 8回目の講座で完成させるWEBサイトのイメージ。HTMLとCSSの基本を学んでいただきます。



2) 次の「デザイン演習」などの講座でGoogleAnalyticsを利用したアクセス解析(探索)の学習を予定していますので、その前段階としての解析(レポート)の見方を説明しますので、自分なりの見方を発見してください

3) 上記サイトを作ったとして、「自身が、次に、ここをこのようにして提案する」という改善ポイントを書いたA4のレポートを提出していただきます

●2024年度 1 年 指導計画書<前期10回授業用> ③ 学校法人 創造社学園 2024

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数	科目名	科目配当	学科・専攻
8 / 10	WEBサイト基礎演習	対象学科	ICT・モノコトづくり・デザイン
セッション	①・2・3	担当教員	高山 信弥 先生
単位() 2コマ × 2日 × 5 週	自主制作時間	10 時間	

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間：フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)
WEBサイト制作の企画、制作

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください
◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。
WEBサイト制作に必要な基本的な技術を習得いただきます

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
1	1	◆課題名、指導プロセスを具体的に記載してください。サイズ、スケールの詳細記載。 また、フィールドワーク等は、見学場所まで明記してください。全体の評価基軸の統一のための工夫などもお書きください。	◆どこまでできるようにするか、 また、時間内での完成目安などを記載してください	◆授業進行で使用する 教材なども記載してください。
1	1	HTML、CSSとは？(座学を中心として) WEBサイトを制作する際に必要なHTMLとCSSに、まずは触れてみる、どのように書くかどのように変化するかを理解していただくために、簡単な説明と実際に簡単なコードを書いて「体験」していただきます	HTMLとCSSで基礎タグ、 基礎的なCSSの意味が イメージできる	なし
2	1	構造、ルールを覚えよう ①前回の復習 ②ホームページの仕組みとリンク 構造と書き方の説明 タグとは リンク	HTMLとCSSで基礎タグ、 基礎的なCSSの意味が 理解できる	なし
3	1	具体的に作ってみよう/デザイン編 ①前回の復習 ②XDでデザインしてみよう AdobeXDを利用してサイトのデザイン作ってみよう 外部のサービスを使ってみよう...素材サイト	Adobe XDに触れた Adobe XDでTOPページと 商品一覧ページのデザイン ファイル作成	なし
4	1	具体的に作ってみよう/HTML編①喫茶店のホームページを作ってみよう ①前回の復習 ②VSCでサイトを作ってみよう※Dreamweaverの可能性あり 制作手順の確認から準備、制作に至るまでの現場の流れをご説明しますので、一緒に構築をしてもらいます 原稿入力から基礎タグ付け、汎用タグでのエリア構築を行います	ホームページの完成形を イメージしながら制作 できる	ご自身の作品を 保存するための USBメモリーを 持参ください
5	1	具体的に作ってみよう/HTML編②喫茶店のホームページを作ってみよう ①前回の復習 ②VSCでサイトを作ってみよう※Dreamweaverの可能性あり 前回のものを見栄え良くCSSで装飾します	HTML、CSSファイルの完成	

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
6	1	具体的に作ってみよう/HTML編③喫茶店のホームページを作ってみよう ①前回の復習 ②VSCでサイトを作ってみよう※Dreamweaverの可能性あり メニューページを作ってみよう おすすめメニューページを作ります。TOPページのナビゲーションから リンクしてジャンプするようにできれば完成です		
7	1	具体的に作ってみよう/HTML編④喫茶店のホームページを作ってみよう ①前回の復習 ②VSCでサイトを作ってみよう※Dreamweaverの可能性あり お店内ページを作ってみよう お店を案内するための店舗概要、地図の掲載されているページを作ります。Googlemapの組み込み方、店舗案内 (table組) を説明します		
8	1	具体的に作ってみよう/HTML編⑤喫茶店のホームページを作ってみよう ①前回の復習 ②VSCでサイトを作ってみよう※Dreamweaverの可能性あり 完成させよう...すべてのページが行来できるようにリンクを調整します ③他技術 スマホ・タブレットへの対応、Javascriptなどの技術要素などをご紹介		
9	1	現在のホームページは!? ①GoogleAnalyticsによるアクセスログの解析/レポートの見方 ②SEOって何、SEMとは何が違う?WEBマーケティング? ③AIで仕事はなくなる? などの現在我々の業界を取りまく様々な疑問をみんなで議論していきます 試験課題の発表資料制作	WEBマーケティングとしての google analyticsの レポートに触れた	GoogleAnalytics によるアクセスロ グの解析をおこな いますので、 googleアカウント を1つ準備下さい (ID,PASS)
試験課題名		自分が作った喫茶店ホームページ?? ◆提出日 最終日	継続 (10 回)・当日	
タイトル		◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。	指導資料/参考図書	
タイトル		喫茶店ホームページを改良提案するなら?	参考図書 スラスラわかるHTML&CSSの きほん 第3版(sbクリエイティブ) ※あくまでも参考です購入の必要はありません	
与件		「完成した喫茶店ホームページを改良提案するなら」をレポートしてください	使用教材・画材 ◆教材、ソフト等	
制作内容		「完成した喫茶店ホームページを改良提案するなら」というテーマで、完成したら終わりではなく、引き続き、改善するのならこのあたりをこのようにしてみたいというポイントをレポートしてください。 ※自身の主観でレポートしてください		
提出様態		A41枚...様式自由 印刷したもので提出ください		
評価項目		チェックポイント	配点	
■ 知識・認識力		1 知識認識 (基本的なタグ、CSSプロパティが理解できている)	30	
□ 調査・分析力		2 材料・用具使用力 (VSCorDWが一人で操作できる)	30	
□ 企画・構想力		3 構成・表現力 (改良提案のポイントが明確である)	40	
■ 材料・用具使用力		計	100	
■ 構成・表現力				
□ 提案・説得力				

2024年度 1 年 教科計画書<前期5回授業用>

© 学校法人 創造社学園 2024

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数 4 / 5	科目名 Python 基礎演習 A	科目配当	学科・専攻
	セッション 1・2・3	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位(1) 2コマ × 1日 × 5週	自主制作時間 10 時間	担当教員	尾崎 卓治 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間：フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)

3D CAD/CAM メーカーでUNIXを習得、ソフトウェア開発企業でWebアプリケーション制作を担当
専門学校、職業訓練校で非常勤講師としてWeb関連技術を担当。JavaScript/PHP/Python/HTML/CSSを指導。

科目設定主旨 (到達目標)

◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。
体験を中心に文法や理論を理解する事で使える技術を身につける

使用画材

◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為使用する画材、素材をお書きください。

課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がり

◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。

【効果予測】

エラーメッセージから原因の特定、対応ができる知識や技術を育てる
今後の制作につながるベースのスキルを身につけて欲しい。

【仕事への繋がり】

エラーや不具合の原因を究明し、対応を考える

科目修了時点での仕上がり像

◆何をどこまで身につけているのか。

Python文法を理解し、基本的なプログラムを理解することができる。

試験課題内容

◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。

<タイトル>
課題考査(Python文法の基礎試験)
<与 件>

<提出様態>

採点用紙に回答を記入し、授業終了時に提出

評価項目	評価ポイント	配点
✓知識・認識力	1 Python基礎文法	50
□調査・分析力	2 応用理解	20
□企画・構想力	3 エラーメッセージの理解	30
✓材料・用具使用力		
✓構成・表現力		
□提案・説得力	計	100

指導スケジュール

回数 ◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に

回数	タイトル	習得内容/留意点
1	変数とデータ型	JupyterLabの使い方 データ型と変数 算術演算子 入力と出力
2	コレクション	リスト、タプル、辞書の特徴 関数の使い方 リストのコピー 2次元リスト
3	条件分岐と繰り返し	条件とbool型 比較演算子と論理演算子 if、if-else、if-elif-else 繰り返し(while、for) コレクションと繰り返し
4	関数	組込関数とユーザー定義関数 外部ファイル化と読込 標準モジュール
5	課題考査	エラーと例外処理

予習事項

◆ 予習のポイントを明確に記入してください。

キーボードから入力が多くなります。

タイピングの練習をしておいてください。

完全なタッチタイピングまでは求めませんが、各キーの位置は覚えておいてください。

設定課題例

◆ 設定課題の完成イメージを例としてご提示ください。

※全設定課題の内、特徴的なものを一つご提示ください。

◆ できるだけ何を作らせるのかが見てわかるようにスケッチ等でお示しください。

◆ できるだけ作品制作で学生に定着させたいポイントも合わせてご記載ください。

●2024年度 1 年 指導計画書<前期5回授業用>

◎学校法人 創造社学園2024

必要出席回数 4 / 5	基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目	科目形態	演習・実習・一般
	科目名 Python 基礎演習 A	科目配当	学科・専攻
	セッション ①・2・3	対象学科	ICTモノコトづくり・デザイン
単位(1) 2コマ× 1日× 5週		自主制作時間	10 時間
		担当教員	尾崎 卓治 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)

3D CAD/CAM メーカーでUNIXを習得、ソフトウェア開発企業でWebアプリケーション制作を担当
専門学校、職業訓練校で非常勤講師としてWeb関連技術を担当。JavaScript/PHP/Python/HTML/CSSを指導。

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください

◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。

「体験を軸とした理論の学び方」
プログラムを動作させる事で理論を理解する実務につながる学び方を理解

回	月日	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
1	/	◆課題名、指導プロセスを具体的に記載してください。サイズ、スケールの詳細記載。 また、フィールドワーク等は、見学場所まで明記してください。全体の評価軸の統一のための工夫などお書きください。	◆どこまでできるようにするか、 また、時間内での完成目安などを記載してください	◆授業進行で使用する教材なども記載してください。
		変数とデータ型 JupyterLabの使い方 Notobookとコンソール データ型 変数 算術演算子 入力と出力 print関数、input関数、open関数	JupyterLabDesktop opの基本操作を理解する 入力と出力を理解し、簡単プログラムが組める	JupyterLabDesktop
		コレクション リスト、タプル、辞書の特徴 リスト関数、辞書関数の使い方 リストのコピー 2次元リスト	コレクション型データの特徴を理解する。データの出し入れが出来るようになる 二次元リストを理解する	
3	/	条件分岐と繰り返し 条件とbool型 比較演算子と論理演算子 if分岐、if-else分岐、if-elif-else分岐 繰り返し(while、for) コレクションと繰り返し	コレクション型データを繰り返しや条件分岐を使ってアクセス出来る	

回	月日	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 時間内完成目標	使用教材
4	/	関数 組込関数とユーザー定義関数 外部ファイル化と読込 標準モジュール(random,datetime,csv)	組込関数を調べて使えるようになる。 importの仕組みを理解する	
		試験課題名	◆提出日 最終日	継続(回) 当日
		タイトル	◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。	指導資料/参考図書
		タイトル	課題考査(Python文法の基礎試験)	
		与件		
		制作内容	学習した内容に基づく課題考査(ペーパーテスト)を行います。	
		提出様態	採点用紙に回答を記入し、授業終了時に提出	使用教材・画材 ◆教材、ソフト等 JupyterLabDesktop
		評価項目	チェックポイント	配点
		✓知識・認識力 □調査・分析力 □企画・構想力 ✓材料・用具使用力 ✓構成・表現力 □提案・説得力	1 Python基礎文法の理解度 2 コレクション・条件分岐・繰り返しの応用理解 3 エラーメッセージを読み取り適切に対処できるか 計	30 30 40 100

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数 8 / 10	科目名	科目配当	学科 専攻
	セッション	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位() 2コマ × 2日 × 5週		自主制作時間	10 時間
担当教員		高山 信弥 先生	
※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。 ※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数			
教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)			
WEBサイト構築・Wordpressを利用したサイト構築経験			
科目設定主旨 (到達目標)		使用画材	
◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。 静的なhtmlの基礎だけでなく、動的なWordpressや Javascriptなどの見栄えや動きとWEBのインタラクティブ性を体感してもらいます。		◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為使用する画材、素材をお書きください。	
課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がり		指導スケジュール	
◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。		回数 ◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に	
【効果予測】 wordpressが何であるのかを理解し、何ができそうなのかを体感してもらう。 また、Javascriptを利用したプラグインやGoogleanalyticsなど組み合わせることで様々なことが可能になるという流れを知ってもらう		1 タイトル html復習① 習得内容/留意点 HTMLのタグ付けの腕試し。 復習しておいてください。	
【仕事への繋がり】 wordpress「運用・更新できる」レベルを体感することで、運用管理者としての知識を蓄えられる		2 html復習② CSSの腕試し。 復習しておいてください。	
科目修了時点での仕上がり像 ◆何をどこまで身につけているのか。		3 Javascriptとは? 1) Javascriptを試す 2) lightboxを実装 簡単なJavascriptの計算とlightboxの組み込み実験実習	
wordpress「運用・更新できる」レベル		4 Wordpressとは? セットアップ Wordpressのインストールと簡単な運用操作	
試験課題内容 ◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。 <タイトル> Wordpressをインストールして動かしてみよう <与件> 仮想環境でWordpressを自身でインストール <提出様態> 代表ページの画面キャプチャ印刷		5 Wordpressとは? セットアップ Wordpressの実運用時の操作と機能のそれぞれの違いを確認	
評価項目		6 Wordpressとは? セットアップ Wordpressの具体的操作(エディタとプラグイン)	
評価ポイント		7 Wordpressとは? サンプル制作 デザインテンプレートのインストールと記事作り	
配点		8	
1 Wordpressインストール 30		9	
2 Wordpress設定 30		10 作品発表	
3 記事ページ設置 40			
計 100			

予習事項

◆ 予習のポイントを明確に記入してください。

① 1、2回目はhtmlとCSSの復習を兼ねた腕試しを行います。書き方、構造など基本的な物になりますので復習してきてください

② 7回目からサイトを1つ作っていただきます。日記・Blogを想定したサイトを作っていただきますので、練習用の記事になる文章、タイトル、写真を、記事の数(3-4程度)準備しておいてください

設定課題例

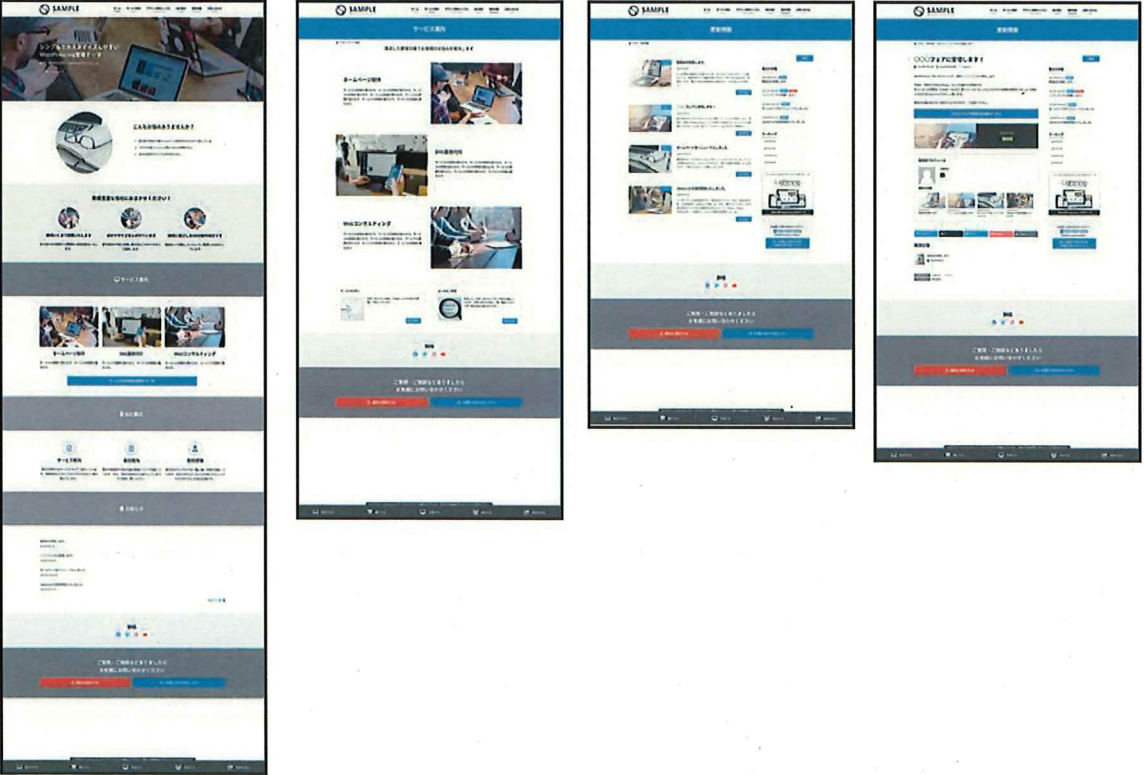
◆ 設定課題の完成イメージを例としてご提示ください。
※全設定課題の内、特徴的なものを一つご提示ください。

◆ できるだけ何を作らせるのかが見てわかるようにスケッチ等でお示しください。

◆ できるだけ作品制作で学生に定着させたいポイントも合わせてご記載ください。

wordpressの基本テンプレートを利用してサイトに記事を入れて完成させますので、ほとんどの方が同じイメージになりますが、CSSの作り込み、写真、本文、タイトルの作り込み一つで見栄えがぐっと変わります。
CSSや写真を厳選して、オリジナルを高める努力をしてください。

※テンプレートはlightningを利用します。下記はlightning公式サイトのデモサイト画面です。



2024年度 1 年 指導計画書<前期10回授業用>

© 学校法人 創造社学園 2024

必要出席回数 8 / 10	基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目	科目形態	演習・実習・一般
	科目名 WEBデザイン演習	科目担当	学科・専攻
	セッション 1・②・3	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位(/) 2コマ×2日×5週		自主制作時間	10 時間
		担当教員	高山 信弥 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験(当該科目に関する現在の仕事内容)

WEBサイト構築・Wordpressを利用したサイト構築経験

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください

◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。

静的なhtmlの基礎だけでなく、動的なWordpressやJavascriptなどの見栄えや動きとWEBのインタラクティブ性を体感してもらいます。

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 / 時間内完成目標	使用教材
1	1	html復習① 簡単な課題を出しますので、1時間をめどにhtmlのタグ付けを仕上げていただきます。 完成後、htmlの解説を行います。	htmlが理解できているかの確認	
2	1	html復習② 簡単な課題を出しますので、1時間をめどにCSSでデザイン案通りに仕上げていただきます。 完成後、CSS の解説を行います。	CSSが理解できているかの確認	
3	1	Javascriptとは? 1) Javascriptを試してみよう Scriptを書いて計算 2) Javascriptのlightboxを実装してみよう lightboxプラグインを実装して画像を拡大	Javascriptはどのようなものか? 何ができるのかが理解できる	
4	1	Wordpressとは? 1) Wordpressをセットアップしてみよう ・インストールセットアップ ・記事を入れてみよう	Wordpressがどのようなものなのか理解できる	
5	1	Wordpressとは? 2) Wordpressを使ってみよう ・インストールセットアップ 再度 ・記事と固定記事の違い ・カテゴリと外観	Wordpressの構造が理解できる	

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 / 時間内完成目標	使用教材
6	1	Wordpressとは? 3) Wordpressを設定してみよう ・インストールセットアップ 再度 ・ブロックエディタ (Gutenberg editor) ・プラグインインストール	Wordpressの記事入力とプラグイン拡張が理解できる	
7	1	Wordpressとは? 3) Wordpressを使ってみよう ・外観テンプレートを変更して記事写真を入れた作品を制作してみよう	Wordpressの基本的な使い方が理解できる	
8	1	プラグインによる Google analytice組み込み方、 lightboxの組み込み方 など都度説明します。		
9	1			
		試験課題名	◆提出日 最終日	継続(4 回)・当日
		タイトル	◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。	指導資料/参考図書
		タイトル	Wordpressをインストールして動かしてみよう	
		与件	仮想環境でWordpressを自身でインストール	
		制作内容	Wordpressを利用したサイトを1つ、7回目の講義から制作していただきます。一般テンプレートを利用したのカスタマイズですので、自分らしさを出すための写真、文章を工夫して記事を作り出してください。	使用教材・画材 ◆教材、ソフト等
		提出様態	①仮想環境でWordpressがインストールできているかどうかのチェック ②工夫を凝らした代表ページの画面キャプチャー印刷 A4 1 枚	
		評価項目	チェックポイント	配点
		☒ 知識・認識力	1 知識・認識 解説通りにWordpressがインストールできる	30
		☐ 調査・分析力	2 材料・用具 Wordpressが思い通りに設定できる	30
		☐ 企画・構想力	3 構成・表現 記事ページに独自性が伺える	40
		☒ 材料・用具使用力	計	100
		☒ 構成・表現力		
		☐ 提案・説得力		

必要出席回数 4 / 5	基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
	科目名	Python 基礎演習 B		
	セッション	1・2・3		
単位(1) 2コマ × 1日 × 5週		自主制作時間	時間	
		担当教員	尾崎 卓治 先生	

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間：フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)	
3D CAD/CAM メーカーでUNIXを習得、ソフトウェア開発企業でWebアプリケーション制作を担当 専門学校、職業訓練校で非常勤講師としてWeb関連技術を担当。JavaScript/PHP/Python/HTML/CSSを指導。	

科目設定主旨 (到達目標)	使用画材
◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。 体験を中心に文法や理論を理解する事で使える技術を身につける	◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為 に使用させる画材、素材をお書きください。

課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がりが			指導スケジュール		
◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。			回数 ◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に		
【効果予測】			1	タイトル ファイルの扱い	習得内容/留意点 open関数 with文 osライブラリ globライブラリ
入力から出力(データ保存)の流れを通してプログラム処理の基本を体験します。					
【仕事への繋がりが】			2	クラスとオブジェクト	参照型とPythonのクラス インスタンス変数 メソッドとself コンストラクタ 継承
Excelをプログラムから扱うスキルは業務の自動化につながります。					
科目修了時点での仕上がり像			3	データとアルゴリズム	アルゴリズムの理解 計算方法による処理時間の違いを理解
◆何をどこまで身につけているのか。 Pythonからさまざまなライブラリを活用するための基礎力を磨く					
試験課題内容			4	Excelの操作	OpenPyXLのインストール excelファイルを新規作成 excelファイルを読み込む シートを増やす 書式の調整 PythonでExcelを集計する
◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。 <タイトル> PythonでExcel操作をするアプリケーション作成 <与 件> <提出様態> 採点用紙に回答を記入し、授業終了時に提出					
評価項目	評価ポイント	配点	5	アプリケーション制作	
☒ 知識・認識力	1 入力と出力	50			
☐ 調査・分析力 ☐ 企画・構想力	2 ファイルの取り扱い	20			
☒ 材料・用具使用力 ☒ 構成・表現力 ☐ 提案・説得力	3 エラー対応	30			
	計	100			

予習事項
◆ 予習のポイントを明確に記入してください。 キーボードから入力が多くなります。 タイピングの練習をしておいてください。 完全なタッチタイピングまでは求めませんが、各キーの位置は覚えておいてください。
設定課題例
◆ 設定課題の完成イメージを例としてご提示ください。 ※全設定課題の内、特徴的なものを一つご提示ください。 ◆ できるだけ何を作らせるのかが見てわかるようにスケッチ等でお示しください。 ◆ できるだけ作品制作で学生に定着させたいポイントも合わせてご記載ください。 授業資料URL： https://github.com/ozaki-sozosha/PythonBasicB

2024年度 1 年 指導計画書<前期5回授業用>

© 学校法人 創造社学園2024

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般
必要出席回数 4 / 5	科目名 Python 基礎演習 B	科目担当	学科・専攻
	セッション 1・2・3	対象学科	ICT・モノコトづくり・デザイン
単位(1) 2コマ × 1日 × 5週	自主制作時間	担当教員	尾崎 卓治 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験(当該科目に関する現在の仕事内容)

3D CAD/CAM メーカーでUNIXを習得、ソフトウェア開発企業でWebアプリケーション制作を担当
専門学校、職業訓練校で非常勤講師としてWeb関連技術を担当。JavaScript/PHP/Python/HTML/CSSを指導。

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください

◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。

「体験を軸とした理論の学び方」

プログラムを動作させる事で理論を理解する実務につながる学び方を理解

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 / 時間内完成目標	使用教材
		◆課題名、指導プロセスを具体的に記載してください。サイズ、スケールの詳細記載。 また、フィールドワーク等は、見学場所まで明記してください。全体の評価基軸の 統一のための工夫などもお書きください。	◆どこまでできるようにするか、 また、時間内での完成目安など を記載してください	◆授業進行で使用する 教材なども記載して ください。
1	/	ファイルの扱い 計算結果を保存、再利用する - open関数 - with文 - csvライブラリ - osライブラリ - globライブラリ	計算結果をプログラ ム外に保存するこ とをマスターする ファイルの読み書き をマスターする ファイルのパスを理 解する	JupyterLa bDesktop
2	/	クラスとオブジェクト 参照型とPythonのクラスを理解する - インスタンス変数 - メソッドとself - コンストラクタ - 継承	オブジェクト指向の 理解 インスタンス変数 メソッドを理解し活 用できる	
3	/	アルゴリズム アルゴリズムとは何かを理解する -アルゴリズムとは何か -1からnまで足し算(繰り返しの利用) -nの階乗(再帰) -リストと連結リスト(クラスの活用)	アルゴリズムによって 計算時間が異なるこ とを理解する	

回	月	課題名/指導内容と進め方	指導達成目標 / 時間内完成目標	使用教材
4	/	Excelの操作 OpenPyXLのインストール excelファイルを新規作成 excelファイルを読み込む シートを増やす 書式の調整 PythonでExcelを集計する	Excelファイルを操作 することで、ファイ ルの書き込み、読み 込み 条件分岐や繰り返し 処理などを総復習し ます。 またExcelファイル をプログラムからコ ントロールすること で事務処理の自動化 などのイメージを養 います。	
		試験課題名	◆提出日 最終日	継続(5 回)・当日
		タイトル	◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。	指導資料/参考図書
		タイトル	課題考査(PythonでExcel操作をするアプリケーション作成)	
		与件		
		制作内容	jupyterLab ノートブックでデータを入力、 ExcelやCSVに保存するプログラムを作成する 入力するデータ： 名前、生年月日、性別、メールアドレス	
		提出様態	ipynb(Notebook)	
		評価項目	チェックポイント	配点
		☑知識・認識力 ☐調査・分析力 ☐企画・構想力	1 入力と出力を管理出来ている	50
		☑材料・用具使用力 ☑構成・表現力 ☐提案・説得力	2 適切にファイルの取り扱いが出来ている	20
			3 入力のエラーに対応出来る	30
			計	100
		使用教材・画材 ◆教材、ソフト等		JupyterLabDesktop

必要出席回数 8 / 10	基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目	科目形態	演習・実習・一般
	科目名 WEBマーケティング基礎 A	科目配当	学科・専攻
	セッション 1・②・3	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン
単位(1) 2コマ×2日×5週 自主制作時間 5 時間		担当教員	上野リサ 先生

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間:フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)
IT・WEBマーケティング専門家及びWEB/ECコンサルタント:行政と提携し様々なジャンルと規模企業のコンサルとして活動。

科目設定主旨(到達目標)	使用画材
◆科目の指導ビジョン、目標とする習得内容及び伸ばしたいポイントを具体的に記載してください。 WEBマーケティングの基礎と集客の仕組みを理解し実行に移すテクニックを学ぶ。WEB・EC運営および集客に必要なツールを学びながら実務で必要な能力を身につける。	◆課題制作にて表現手法や技法を習得する為に使用させる画材、素材をお書きください。 Googleワークスペース、エバーノート、ミッションコーン、SWOT、サードアイズ GoogleAnalytics、GoogleConsole

課題設定意図と指導上の工夫及び仕事への繋がり		
◆指導で意図した事に対する設定課題の効果予測と学生に気付かせたい点、仕事や以降の学習にどう繋げるかを記載してください。		
【効果予測】		
・WEBマーケティングに必要な実践的な発想能力の重要性。		
・ビジネスにおいて不可欠な基本知識取得。		
・WEB、EC運営および集客に必要な基本知識取得。		
【仕事への繋がり】		
企業が最も求める人材への育成。 柔軟で客観的かつ俯瞰的な視点と 基本的WEBマーケティング基礎力と WEB、EC運営力を理解した実践的な人材の育成。		
科目修了時点での仕上がり像		
◆何をどこまで身につけているのか。		
WEBマーケティングの基礎を 応用し活用出来る。		
試験課題内容		
◆タイトル、与件、提出様態についてお書きください。		
<タイトル> 課題発見から具体案のプレゼン		
<与 件> 各自プレゼンテーションと評価		
<提出様態> スライド		
評価項目	評価ポイント	配点
知識・認識力 調査・分析力 企画・構想力 材料・用具使用力 構成・表現力 提案・説得力	1 WEBマーケティング活用	30
	2 基本的なマーケティング活用	30
	3 スライド、具現化表現	40
	計	100

指導スケジュール		
回数	◆課題の流れと習得内容や留意点を簡潔に	
	タイトル	習得内容/留意点
1	オリエンテーション	・各自のゴール設定 ・実例事例紹介
2	WEB広告とその種類	・WEB広告種類が持つ特徴 ・活用法とテクニックについて
3	ECサイトとWEBサイトの違いと重要性について	・WEBサイトとECサイトの違い ・テクニックについて
4	WEB集客活用法	・WEB集客とは ・SNS運用とその役割について
5	GoogleAnalytics GoogleConsole インサイト活用法	・ツールを用いてアクセス解析 ・読解能力取得
6	SEOとその仕組み	・SEOとは ・その仕組みと実践
7	ターゲット設定	・エンドユーザー、ターゲット設定 ・視点切り替えについて
8	可視化手法	・サードアイズテクニック ・応用と実践
9	WEB、EC運営への活用	・WEB・ECサイト運用に必要な テクニックとポイント基礎
10	プレゼンテーション	・各自プレゼン ・評価

予習事項
◆ 予習のポイントを明確に記入してください。
・GoogleWorkSpaceの基本操作マスター ・エバーノートの基本マスター ・SWOT分析、クロス分析の予習 ・ミッションコーンの予習 ・マインドマップと実践予習 ・バナーデザイン、LPデザイン参考サイトの閲覧 ・ECサイトでの購入実績
・GoogleAnalytics ・GoogleConsoleなど基本知識

設定課題例
◆ 設定課題の完成イメージを例としてご提示ください。 ※全設定課題の内、特徴的なものを一つご提示ください。 ◆ できるだけ何を作らせるのかが見てわかるようにスケッチ等でお示しください。 ◆ できるだけ作品制作で学生に定着させたいポイントも合わせてご記載ください。
■WEB集客活用法 ・WEB集客とは ・SNS運用とその役割について
リアルユーザー → WEBサイト / ECサイト SNS: TikTok, Instagram, Facebook, Twitter, YOUTUBE
SNSが持つ特徴とその活用法。 ターゲット設定を行いリアルとバーチャルのハイブリッドで集客する為の具体的なテクニックと実例紹介。 実際のアクセスから読解技法を身につける

2024年度 1 年 指導計画書 <前期10回授業用> 学校法人 創造社学園 2024

基礎科目・職業専門科目・展開科目・総合科目		科目形態	演習・実習・一般	
必要出席回数	科目名	科目配当	学科・専攻	
8 / 10	WEBマーケティング基礎A	対象学科	ICT・モノづくり・デザイン	
セッション	1・②・3	担当教員	上野リサ 先生	
単位(1) 2コマ × 2日 × 5週	自主制作時間	5	時間	

※学生に対して、科目の性格付けや位置付けを提示する為、必ず上記項目等には○印をつけてください。
※自主制作時間：フィールドワーク・自習・工房制作等の授業時間数以外にこの科目に必要な自主制作時間数

教員の実務経験 (当該科目に関する現在の仕事内容)
IT・WEBマーケティング専門家及びWEB/ECコンサルタント：行政と提携し様々なジャンルと規模企業のコンサルとして活動。

何故この課題を設定したかの設定意図を記載してください
◆何に気づかせたいか、何に繋がるのかなど課題の設定意図を簡潔に記載してください。
・WEBマーケティングに必要な実践的な発想能力の重要性。・ビジネスにおいて不可欠な基本知識取得。・WEB、EC運営および集客に必要な基本知識取得。

回	月	課題名／指導内容と進め方	指導達成目標 ／時間内完成目標	使用教材
	記 学 載 欄 生	◆課題名、指導プロセスを具体的に記載してください。サイズ、スケールの詳細記載。 また、フィールドワーク等は、見学場所まで明記してください。全体の評価基軸の 統一のための工夫などお書きください。	◆どこまでできるようにするか、 また、時間内での完成目安など を記載してください	◆授業進行で使用する 教材なども記載して ください。
1	／	■オリエンテーション ・各自のゴール設定 ・実例事例紹介 ヒアリングと各自のゴール設定とその確認。 成功事例と書くそれぞれにおける実例紹介と授業スケジュールと ビジョンストーリー。	・各自のゴール確認と設定	ガントチャート Googleカレンダー エバーノート
2	／	■WEB広告とその種類 ・WEB広告種類が持つ特徴 ・活用法とテクニックについて WEB広告の種類とその特徴について。 具体例な活用法とエンドユーザーが求めるデザインとその訴求度。	・WEB広告活用法と テクニックについて	
3	／	■ECサイトとWEBサイトの 違いと重要性について ・WEBサイトとECサイトの違い ・テクニックについて WEBサイトとECサイトの基本的な違いについて。 それぞれが持つコンバージョンの違いとそれぞれがもつ役割の理解。 ECサイト運営に不可欠なテクニックを学ぶ。	・WEBサイトと ECサイトの違い理解 ・テクニック取得	
4	／	■WEB集客活用法 ・WEB集客とは ・SNS運用とその役割について WEB集客に関する基本的な知識と集客のイメージ。 SNS運用に必要な基本的知識とそのテクニックと実例紹介。 ターゲット設定を行いハイブリッド集客についてリアルアクセスから 読解技法を身につける。	・WEB集客基礎知識 ・SNS運用の理解	GoogleAnalytics GoogleConsole インサイト
5	／	■GoogleAnalytics GoogleConsole インサイト活用法 ・ツールを用いてアクセス解析 ・読解能力取得 GoogleAnalytics、GoogleConsole、各種インサイトを用いて 具体的なエンドユーザーの読解とリアル像を描く。	・GoogleAnalytics ・Googleコンソール ・各種アクセス解析	

回	月	課題名／指導内容と進め方	指導達成目標 ／時間内完成目標	使用教材
6	／	■SEOとその仕組み ・SEOとは ・その仕組みと実践 SEOの仕組みとその理解。 実際に使用されている具体的テクニックと理解。 検索上位にランクするテクニック紹介とその実例について。	・SEOと仕組みの理解	GoogleAnalytics GoogleConsole インサイト
7	／	■ターゲット設定 ・エンドユーザー、ターゲット設定 ・視点切り替えについて エンドユーザーとは。エンドユーザ設定を行う際の俯瞰的視点と 視点の切り替えの重要性とそのイメージについて解説。 実行に移し3つの視点で①アイテムを見る訓練を行う。 登場人物：エンドユーザー、クライアント、自身の視点の切り替え。	・エンドユーザー ターゲット設定 俯瞰的視点切り替え	
8	／	■可視化手法 ・サードアイズテクニック ・応用と実践 デザイン及び企画の内容をサードアイズ技法を用いて読解する テクニックを学ぶ。 エンドユーザー、クライアント、デザイナーorPlayer視点での切り替え 構成ワイヤーフレーム視点技法を学ぶ。	・サードアイズテクニック ・応用と実践力	マインドマップ サードアイズ
9	／	■WEB、EC運営への活用 ・WEB・ECサイト運用に必要な テクニックとポイント基礎 WEBデザイン、WEBマーケッターなどで必要不可欠な運用法と パナーやサービスや商品訴求に重要なLPデザイン制作に必要な テクニックとその視点や文字色などの基本ポイントなどについて 具体的に学ぶ。	・WEB・ECサイト運用に 必要なテクニックと ポイント基礎力	WEB EC パナー LPデザイン
		試験課題名	◆提出日 最終日	継続(5 回)・当日
		タイトル	◆学習のまとめとしてふさわしい課題を設定してください。	指導資料／参考図書
		タイトル	WEBマーケティング基礎から学ぶ具体案のプレゼン	
		与件	具体的なアイテムを用いてプレゼンテーションを行う	レクチャー用スライド
		制作内容	SWOT分析 ガントチャート マインドマップ プレゼン資料	使用教材・画材 ◆教材、ソフト等
		提出様態	企画スライドデータで プレゼンテーション評価	ガントチャート Googleカレンダー エバーノート スライドなど
		評価項目	チェックポイント	配点
		☑知識・認識力 調査・分析力	1 WEBマーケティング活用していたか	30
		☐企画・構想力	2 基本的なマーケティング活用していたか	30
		☑材料・用具使用力	3 スライドにて、WEBデザインポイントを把握し具現化表現出来ていたか	40
		☑構成・表現力		
		☐提案・説得力	計	100